



萌える天王山

発行日 平成30年7月10日
 発行元 大山崎ふるさとガイドの会(OFG)
 発行責任者 藤原琴二
 連絡先 大山崎町歴史資料館内
 TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289
 URL <http://www.kyoto-ofg.org/>

第149号



ふるさと案内人養成講座開講



第9期ふるさと案内人養成講座の開講式に当り、大山崎町教育委員会生涯学習課課長、堀井正光様に大山崎町の沿革を、ご講演をいただきました。

平成29年に50周年を迎えた大山崎町。町制施行は、昭和42年11月3日。

それ以前の78年間は、「大山崎村」であった。1889年(明治22年)に「大山崎荘」、「円明寺村」、「下植野村」の3つが合併し「大山崎村」が誕生している。「京都府で最も面積が小さい町」、「ハート型の町」、「中世の自治都市」等が特徴。

数字データ

人口⇒15,547人(男性7,531人、女性8,016人、世帯数6,333世帯)は、平成30年6月現。面積⇒5.97km²。町の木(赤松)、鳥(うぐいす)、花(さくら)。

自治体交流(海外)

スイス連邦ヴォー州にあるモルジュ市と今後の交流を計画中。平成28年に国からの認定を受けた「ホストタウン事業計画」がきっかけとなり、今年4月に両自治体の首長が公式会談を実施。大山崎町では、国際交流協会が中心となり、友好推進協議会設立に向けて調整中。

近年の町の出来事、筆者ベストテンのセレクション!

- 10位、名神高速道路天王山トンネルが拡幅完成時、トンネル内で祝賀会が実施された。(平成4年)
- 9位、第26回国民文化祭 大山崎町で大茶会 会場は、扮装の戦国武将たちが登場。(平成23年)

- 8位、長岡京遷都1200年記念行列スタート(昭和59年)
- 7位、太田雄貴選手銀メダルを持って凱旋 北京オリンピックで個人フルーレ銀メダルを獲得。役場ロビーで祝勝イベント開催。(平成20年)
- 6位、名神高速道路に大山崎ICJ完成 高速道路の完成で、さらに交通が便利に！フリーウォークも開催された。(平成15年)
- 5位、駐日スイス大使が大山崎町を訪問 ホストタウンのスイス駐日大使が来訪、妙喜庵でお茶の接待。(平成29年)
- 4位、第43回国民体育大会「京都国体」 大山崎町ではフェンシング競技大会を実施。それ以後、フェンシングのまち大山崎町となった。(昭和63年)
- 3位、アサヒビール大山崎山荘美術館オープン マンション建設による取り壊しの危機から救われた大山崎山荘は美術館としてリニューアル。セコイアの木も生き残った。(平成8年)
- 2位、スイス・モルジュ市との交流がスタートホストタウンの相手国スイスの中の美しい町・モルジュ。両首長の公式会談が実現し、国際交流がスタートした。(平成30年)

輝くベスト1位

天皇皇后両陛下下行幸啓
 両陛下が本町に初めての行幸啓。聴竹居を視察された。(平成25年)



開講式、中條教育長のご挨拶

5月9日～7月9日までの活動実績

1. 主なガイド

5月15日(火) 長岡第九小学校	57名
5月18日(金) 大阪府高齢者大学	30名
5月19日(土) 春の天王山ウォーキング	166名
5月22日(火) 長岡京市ふるさとガイドの会	19名
5月25日(金) 裏千家学園専門学校	13名
6月2日(土) 大山崎政策総務課	26名
6月3日(日) おおやまぎまのこしプロジェクト	24名
6月3日(日) 円団連歩こう会	98名
6月5日(火) 奈良市セカンドライフの会	13名
6月6日(水) 鏡田おしゃべり会・出前ガイド	15名
6月7日(木) 京都SKYセンター	33名
6月9日(土) マナベル倶楽部	40名
6月17日(日) 下植野南町内会	23名
6月27日(水) 大津歴史を歩く会	17名

2. 会の行事など

- 「OFGあちこち学習山歩」
- 5月28日(月) 阿武山～撰津峡 13名
- 「洛中ウォーキング 2018春」
- 5月14日(月) 坂本方面 12名

活動予定

- ☆ 主なガイド、行事予定
- 7月15日(日) 茶道裏千家談交会 4班
- 7月20日(金) 洛和ヴィラ大山崎・出前ガイド 3班
- 7月26日(木)～27日(金) 夏休み子ども歴史教室 支援
- 8月7日(火) いきいきサロン南の会・出前ガイド 3班
- 10月20日(土) 秋の天王山ウォーキング 全班
- ☆ 第9回 ふるさと案内人養成講座開講中
6月26日(火)～12月中旬
- ☆ SKYふれあいフェスティバル出展
9月15日(土)～9月16日(日)

5～6月ガイド実績

	一般ガイド		歴史資料館		おおやまぎま・なび		合計	
5～6月	25件	802人	223件	608人	47件	133人	295件	1,543人
平成30年度累計	44件	1,250人	306件	944人	64件	188人	414件	2,382人

春の天王山ウォーキング



藤原体制になって初めての一大イベントが4月19日(土)に開催された。

当初から天王山登山コースの変更を余儀なくされる雨の心配もあり、役員一同が事故の無い様コースの点検を入念に、最終到着時間に、下見から万全の態勢で挑まれました。幸いにも雨も夜半には上がり心配は登山コースの下りのみ、それよりも明け方まで雨が残るとの予報に参加申し込み180余名中参加取り消しが何名出るか心配だ。それでも予定時刻に次々とこんちは、お世話になりますと元気な姿が現れ、ようこそ、いらっしやいませと元気に迎える挨拶、皆がホットしている。(最終集計参加者166名内子供3名含む登山62名、山麓104名)。

流石、各班持ち場でコース毎にビール工場への到着

時間を考え段取りもスムーズ、速やかに各班出発、登山コース1班、2班は時間の関係で。離宮八幡宮、関大明神は素通りし宝積寺へ、唯一の定点ガイド場所、真近に見る閻魔様ご一行に圧倒され時間短縮ながら有難い説法とガイドに感謝と感銘の声が聴けた。

時間に追われ、ポイント、ポイントの説明も足早に精一杯趣向を凝らした説明に認識も新たにさせて頂きました。又参加者の中に地域の離れた方が前に参加してお友達になり今回も誘い合っ来てました、大山崎、天王山は本当に良いところだ、又来ますと言われた方が二組もいらっしやったことに驚かされました。

皆が楽しみにして居られたビール工場での懇親の後、無事帰省されんことを祈り、またの再会を願ってお別れいたしました。

(1班 奥西 正明 記)



校外学習支援

ふるさとガイドさんといっしょに!

長法寺小学校 3年担任 小林 恭子

4月27日(金)小倉神社でふるさとガイドの会の皆さんと合流して、天王山へ登りました。

今年長法寺小学校の3年生は初めての試みとして天王山に登ることにし、以前お世話になったふるさとガイドさんに一緒に登っていただくことにしました。

小倉神社からは、グループに分かれガイドさんについて歩いていきました。初めは恥ずかしそうにしていた子どもたちも、お話しをする内にだんだん仲良くなっていきました。山に入ると坂がきつくなりへこたれそうな子どももいましたが、上手に見通しを伝えていただき、全員遅れることなく山頂に到着できました。植物や地質、歴史の事など、たくさんのお話を聞き学ぶことも出来ました。また、見晴らしの良い場所で休憩し美しい景色も十分楽しみました。子どもの様子を見ながら登って下さったふるさとガイドの皆さんに、感謝しています。

校外学習支援

長岡第三小学校



4月20日(金)長岡第三小学校4年生70人を8人でガイドしました。集合場所の西山天王山駅では、登山計画書をみられたという向日町警察署の警察官

が飛び入りで挨拶をしてくださった。

みんなで敬礼をして、小倉神社、天王山へ。雲一つない青空の遠足日和で、柳谷分岐では11時に24度を示す中、奥の山展望台はスズメバチがいるとの情報で通過し、山頂を目指します。

山頂付近では、長岡第八小学校、長岡第六小学校、お散歩中の保育園児と出会い、一瞬戸惑った先生の視線を感じましたが、混乱もなく昼食となりました。

下山はもみの木や、陶板画の説明をしながら会話も弾み、三つの川もしっかり言えるようになりました。

閻魔様の仕事や、俱生神、暗黒童子の役割の話では真剣な表情でした。手足のでた服装や手間のかかる水筒はいかがなものかと思いつつ、無事定刻に離宮八幡宮に到着し、笑顔でお別れの挨拶ができました。

(4班 和泉 奈緒美 記)

あちこち学習山歩

芥川城跡



北摂の山々を熱心に歩いたが、芥川城址は全く知らなかった。

4月23日(月)、会員19名が集まり高槻駅からバスで塚脇へ。

指示標識が無い箇所もあり地形も複雑で分かり難い。お城の専門家によるランキングでは彦根城に次ぎ、この芥川城址は全国第2位。吹き流しが多数立つ頂から大展望が広がる。「土造り」の城として、これだけの規模で残っている例は日本全国探しても少ないという。

戦国時代、城郭建築初期の史跡だ。奈良の高取城址とは時代が違うから評価が違うのだろう。登行差は少なく歩いた距離も短かったが、山崎城址を考え、説明する上でも勉強になった。私は初めて本丸がある188m峰に登ったが、こんなに大規模な山城とは知らなかった。4班、丸山博之氏に案内してもらわなかったら全く知らずにいた事だろう。感謝。

(2班 澤田 僚一 記)

洛中ウォーキング

光秀縁の坂本方面



5月24日(月)、参加13名。木村さんのガイド、江若バス、石川町で下車。坂本城址の解説(往時の位置関係等)の後、石標のある広場へ、何と鳥羽一郎の演歌“光秀の意地”が流れており抒情たっぷりの演出に感心?光秀敗れ戦国の悲話を肌で感じた(2020年大河ドラマの観光スポット!)

歩けばお寺、神社、お寺とその多さにも感心。聖衆来迎寺(伝教大師最澄縁)を通り、昼食は琵琶湖畔“新唐崎公園”で寛ぐ。記念撮影の後、光秀縁の西教寺まで結構歩く。光秀供養塔、辞世漢詩の碑、新緑の境内そして琵琶湖展望と満喫した。下りの長い歩き、日吉大社を通過し滋賀院門跡の解説・・・最後の伝教大師最澄生誕の地、生源寺に至り、由緒を聴く。時の鐘楼の鐘(非常の乱打でヒビ入る?)はJR坂本駅前に移設されている、同駅で完。光秀の麒麟来る先取りの解説と見学、楽しいウォーキングでした。感謝 (3班 藤原 琴二 記)

OFGだより次号は平成30年9月10日に発行します。